



2019年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社レオパレス21
 代表者名 代表取締役社長 深山英世
 (コード番号 8848 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 宮尾文也
 (TEL050-2016-2907)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年5月9日開催の取締役会において、当社施工物件の一部で判明した施工不備に関する特別損失の計上と、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

【連結】

2019年3月期通期 業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	510,000 ～516,000	7,500 ～10,500	7,000 ～10,000	△40,000 ～△38,000	△161.72 ～△53.63
今回修正予想 (B)	505,000	7,300	7,000	△69,000	△278.58
増減額 (B-A)	△5,000 ～△11,000	△200 ～△3,200	0 ～△3,000	△29,000 ～△31,000	
増減率	△1.0% ～△2.1%	△2.7% ～△30.5%	0.0% ～△30.0%	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	530,840	22,930	22,354	14,819	58.02

【個別】

2019年3月期通期 業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	483,000 ～487,000	6,700 ～9,500	△39,100 ～△37,300	△158.08 ～△150.80
今回修正予想 (B)	477,000	6,800	△68,800	△278.95
増減額 (B-A)	△6,000 ～△10,000	100 ～△2,700	△29,700 ～△31,500	
増減率	△1.2% ～△3.1%	1.5% ～△28.4%	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	505,849	21,879	14,917	58.40

2. 業績予想の修正理由

①施工不備の補修に係る特別損失の計上

2018年4月27日および同年5月29日付で公表した当社施工物件の一部で界壁の不備、ならびに2019年2月7日付で公表した全棟調査の過程で新たに確認された不備に係る補修工事関連損失引当金として2019年3月期第3四半期末時点で累計430億円を計上いたしました。

今般、補修工事实績の蓄積による工事費用見積の精緻化、優先調査対象物件以外の物件における不備率の変動等によって、2019年3月期第4四半期において、117億円の追加特別損失を計上（累計547億円）することとしました。

②施工不備に起因した収益予想の見直し

施工不備の調査と補修工事完了まで対象物件の入居者募集を停止している影響により、2019年3月末の入居率は84.33%（前期末比△9.39ポイント）、期中平均入居率は88.34%（前期比△2.25ポイント）に低下し、賃料収入等の減少が見込まれることから、2019年3月期通期における連結及び個別の収益予想を見直しすることとしました。

③空室損失引当金繰入に係る特別損失の計上

前述の施工不備に起因して空室が増加したことにより、空室損失引当繰入額として96億円を特別損失に計上いたしました。なお、当該損失は通常の事業活動では発生しない臨時かつ多額なものであるため、特別損失に計上しております。

3. 役員報酬の減額

当社では、2019年2月より役員報酬の減額を実施しておりますが、上記の業績予想の修正を真摯に受け止め、経営責任を明らかにするため、新たな減額を加えて以下の通り役員報酬の減額をいたします。

期間	2019年5月～2020年3月	
対象	取締役・監査役・執行役員	
内容	代表取締役	60%
	その他社内取締役	45%～55%
	常勤監査役	35%
	執行役員	35%～45%

(注) 上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる場合があることにご留意下さい。

以上